



2026年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月12日

上場会社名 日建工学株式会社 上場取引所 東
コード番号 9767 URL <https://www.nikken-kogaku.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 皆川 曜児
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長 (氏名) 相田 和也 TEL 03-3344-6811
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第3四半期の連結業績（2025年4月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第3四半期	4,531	16.8	275	16.2	337	20.2	220	15.2
2025年3月期第3四半期	3,881	△12.0	237	19.7	280	7.5	191	6.0

(注) 包括利益 2026年3月期第3四半期 334百万円 (64.3%) 2025年3月期第3四半期 203百万円 (△11.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第3四半期	121.06	—
2025年3月期第3四半期	105.10	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年3月期第3四半期	7,009	4,878	69.5
2025年3月期	6,533	4,599	70.3

(参考) 自己資本 2026年3月期第3四半期 4,869百万円 2025年3月期 4,593百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	0.00	—	30.00	30.00
2026年3月期	—	0.00	—		
2026年3月期（予想）				30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2026年3月期の連結業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,800	5.2	300	△12.6	350	△15.0	240	△15.3	131.68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期3Q	1,862,254株	2025年3月期	1,862,254株
② 期末自己株式数	2026年3月期3Q	39,940株	2025年3月期	40,115株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期3Q	1,822,117株	2025年3月期3Q	1,822,639株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式には「従業員向け株式交付信託」が保有する自己株式が含まれております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
なお、上記予想の前提条件等に関する事項につきましては、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(追加情報)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(四半期連結貸借対照表に関する注記)	7
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(収益認識関係)	10

1. 経営成績等の概況

（1）当四半期の経営成績の概況

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が進み、景気の緩やかな回復が継続しましたが、アメリカ通商政策による影響、物価の上昇と金融資本市場の変動等が懸念され、依然として景気の先行きは不透明な状況にあります。

建設業界におきましては、公共投資は底堅く推移しておりますが、労務費、建設資材価格の上昇や雇用需給の逼迫により、引き続き厳しい経営環境となりました。

このような経営環境のもと災害復旧事業が漸減しているなかで当社グループは、公共土木施設の強靱化へ向けた製品展開と利益向上への取り組みを行い、併せて効率化施策を継続実施した結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は、4,531百万円（前年同期比16.8%増）、営業利益は275百万円（前年同期比16.2%増）を計上し、経常利益は337百万円（前年同期比20.2%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は220百万円（前年同期比15.2%増）となりました。

セグメント業績の概況

型枠貸与事業

前年度までの台風や集中豪雨による災害復旧事業及び改修事業の減少傾向の中、売上高は1,245百万円（前年同期比5.1%減）となり、営業利益は116百万円（前年同期比46.7%減）となりました。

製品販売事業

河川用護岸ブロックおよび土木シート製品の出荷量は増加し、売上高は3,286百万円（前年同期比27.9%増）となり、営業利益は159百万円（前年同四半期723.8%増）となりました。

（2）当四半期の財政状態の概況

①資産

当第3四半期連結会計期間末における総資産は7,009百万円となり、前連結会計年度末比475百万円の増加となりました。

その主な要因は、受取手形及び売掛金の増加35百万円、電子記録債権の増加176百万円、有形固定資産の増加72百万円、投資有価証券の増加198百万円、商品及び製品の減少36百万円等によるものであります。

②負債

当第3四半期連結会計期間末における負債は2,130百万円となり、前連結会計年度末比196百万円の増加となりました。

その主な要因は、支払手形及び買掛金の増加280百万円、繰延税金負債の増加52百万円、長期借入金（1年内返済予定含む）の減少107百万円等によるものであります。

③純資産

当第3四半期連結会計期間末における純資産は4,878百万円となり、前連結会計年度末比278百万円の増加となりました。

その主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上等による利益剰余金の増加164百万円、その他有価証券評価差額金の増加111百万円等によるものであります。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の業績予想につきましては、当社グループを取り巻く景況感は概ね想定範囲内であり、2025年5月15日に公表いたしました業績予想を修正しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,735,505	2,828,935
受取手形及び売掛金	1,294,881	1,330,195
電子記録債権	331,055	507,421
商品及び製品	172,207	135,925
原材料及び貯蔵品	6,561	6,685
未収還付法人税等	5,909	—
その他	195,765	111,505
貸倒引当金	△10,323	△10,125
流動資産合計	4,731,562	4,910,542
固定資産		
有形固定資産		
リース資産（純額）	99,113	86,681
その他（純額）	149,215	234,396
有形固定資産合計	248,329	321,078
無形固定資産	14,560	15,767
投資その他の資産		
投資有価証券	980,182	1,178,899
退職給付に係る資産	—	16,770
保険積立金	494,849	502,572
繰延税金資産	797	745
その他	204,232	203,513
貸倒引当金	△140,733	△140,700
投資その他の資産合計	1,539,327	1,761,799
固定資産合計	1,802,217	2,098,645
資産合計	6,533,779	7,009,188
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	965,886	1,246,183
1年内返済予定の長期借入金	126,000	76,000
未払金	182,104	91,587
リース債務	53,827	52,497
契約負債	12,430	1,100
未払法人税等	79,831	46,724
その他	140,649	253,665
流動負債合計	1,560,729	1,767,758
固定負債		
長期借入金	92,500	35,500
リース債務	51,352	40,498
繰延税金負債	108,774	160,968
退職給付に係る負債	88,413	90,408
株式給付引当金	5,444	8,616
その他	26,858	26,858
固定負債合計	373,343	362,851
負債合計	1,934,073	2,130,609

（単位：千円）

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,004,427	1,004,427
資本剰余金	541,691	541,691
利益剰余金	2,901,757	3,066,496
自己株式	△66,310	△65,957
株主資本合計	4,381,566	4,546,658
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	211,484	322,622
その他の包括利益累計額合計	211,484	322,622
非支配株主持分	6,655	9,297
純資産合計	4,599,706	4,878,579
負債純資産合計	6,533,779	7,009,188

（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
（四半期連結損益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
売上高	3,881,372	4,531,916
売上原価	2,612,465	3,195,511
売上総利益	1,268,906	1,336,405
販売費及び一般管理費	1,031,452	1,060,450
営業利益	237,454	275,955
営業外収益		
受取利息	1,159	2,255
受取配当金	22,858	26,316
棚卸資産処分益	2,722	623
貸倒引当金戻入額	2,756	198
保険解約返戻金	202	98
受取保険料	5,000	—
業務受託料	75,479	—
助成金収入	—	30,013
その他	6,889	4,853
営業外収益合計	117,068	64,359
営業外費用		
支払利息	2,759	2,114
為替差損	39	80
業務受託費用	69,859	—
その他	964	395
営業外費用合計	73,624	2,589
経常利益	280,898	337,725
特別利益		
固定資産売却益	441	—
特別利益合計	441	—
特別損失		
固定資産売却損	—	1,207
特別損失合計	—	1,207
税金等調整前四半期純利益	281,339	336,517
法人税、住民税及び事業税	82,437	106,940
法人税等調整額	1,615	6,352
法人税等合計	84,053	113,292
四半期純利益	197,286	223,224
非支配株主に帰属する四半期純利益	5,731	2,641
親会社株主に帰属する四半期純利益	191,554	220,582

（四半期連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前第3四半期連結累計期間 （自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）	当第3四半期連結累計期間 （自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）
四半期純利益	197,286	223,224
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	6,181	111,138
その他の包括利益合計	6,181	111,138
四半期包括利益	203,468	334,362
（内訳）		
親会社株主に係る四半期包括利益	197,736	331,721
非支配株主に係る四半期包括利益	5,731	2,641

（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（追加情報）

（従業員向け株式交付信託）

当社は、2024年2月26日開催の取締役会決議に基づき、当社及び当社グループ会社の従業員（以下「従業員」といいます。）を対象とする株式交付制度（以下「本制度」といいます。）を導入しております。

なお、本制度に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 平成27年3月26日）に準じております。

（1）取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として信託（以下「本信託」といいます。）を設定し、本信託が当社普通株式（以下「当社株式」といいます。）の取得を行い、従業員のうち一定の要件を充足する者に対して付与されるポイントに基づき、本信託を通じて当社株式を交付する制度であります。

（2）信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により、純資産の部に自己株式として計上しております。前連結会計年度末における当該自己株式の帳簿価額は64,954千円、株式数は39,200株であります。また、当第3四半期連結会計期間末における当該自己株式の帳簿価額は64,178千円、株式数は38,732株であります。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

（税金費用の計算）

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

（四半期連結貸借対照表に関する注記）

※四半期連結会計期間末日満期手形及び四半期連結会計期間末日満期電子記録債権

四半期連結会計期間末日満期手形及び四半期連結会計期間末日満期電子記録債権の会計処理については、手形交換日または決済日をもって決済処理しております。なお、当四半期連結会計期間末日が金融機関休業日であったため、次の四半期連結会計期間末日満期手形及び四半期連結会計期間末日満期電子記録債権が当四半期連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年12月31日)
受取手形	－千円	45,101千円
電子記録債権	－千円	45,373千円
支払手形	－千円	228,230千円
流動負債その他 (設備関係支払手形)	－千円	2,798千円

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費（無形固定資産に係る償却費を含む。）は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年12月31日)
減価償却費	92,712千円	109,427千円

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,312,734	2,568,638	3,881,372
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,312,734	2,568,638	3,881,372
セグメント利益	218,051	19,402	237,454

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	237,454
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	237,454

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
売上高			
外部顧客への売上高	1,245,695	3,286,221	4,531,916
セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—
計	1,245,695	3,286,221	4,531,916
セグメント利益	116,114	159,840	275,955

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

利益	金額
報告セグメント計	275,955
セグメント間取引消去	—
四半期連結損益計算書の営業利益	275,955

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

（収益認識関係）

顧客との契約から生じる収益を分解した情報

前第3四半期連結累計期間（自 2024年4月1日 至 2024年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財	1,300	2,568,638	2,569,938
一定の期間にわたり移転される財	1,311,434	—	1,311,434
顧客との契約から生じる収益	1,312,734	2,568,638	3,881,372
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,312,734	2,568,638	3,881,372

当第3四半期連結累計期間（自 2025年4月1日 至 2025年12月31日）

（単位：千円）

	報告セグメント		合計
	型枠貸与事業	製品販売事業	
一時点で移転される財	4,624	3,286,221	3,290,845
一定の期間にわたり移転される財	1,241,071	—	1,241,071
顧客との契約から生じる収益	1,245,695	3,286,221	4,531,916
その他の収益	—	—	—
外部顧客への売上高	1,245,695	3,286,221	4,531,916